

# まつのみ

第 31 号 平成 28 年 5 月 4 日  
発行元 社会福祉法人まつのみ福祉会  
発行人 郷渡 茂治  
〒580 - 0023  
大阪府松原市南新町 1-10-2  
TEL072-336-3233 FAX072-334-6466  
http://www.matsunomi.com

## 命を守る

### 「熊本地震から」

4月14日(木)夜、16日(土)未明に、熊本地県で大規模な地震が発生、その後も余震が続く、熊本地県・大分県を中心に多くの家屋が崩壊し、被災の瞬間に何が起きたのかわからず、不安から多くの方々の中泊で避難されている報道がされています。

しかしながら、地域には、一人では災害に対処する力の弱い、要援護者(高齢者や障がいのある方)がたくさんいます。彼らはどのように避難されているのでしょうか?なかでも、知的障害や発達障害のある人は、見た目では障がいがあるように見えないことも多く、その障害特性から他者とのコミュニケーションが不得手、また日常生活の変化が想像以上に苦手な場合が多く、不安になって奇妙な行動を行ったり、働きかけに強い抵抗を示す場合があります。

この時必要なのが、スケジュールや行動を具体的に伝えてあげる必要があります。また、

感覚の刺激が想像以上に過敏であったり鈍感である場合が多いので、命にかかわるような指示でも聞き取れなかったり大勢でいる環境が苦手な避難所の中にいられない等があります。そのため、本人にも家族にも負担がかかり、家族も遠慮して避難所へ行くことができず、壊れた家・車の中で過ごさざるを得ない人も多くいます。

また被災に合わなくても、被災状況をテレビなどの報道で確認することで、特に発達障害のある方の場合には、他人に起こったことでも、自分のことのように感じてしまったり、想像以上の恐怖体験を感じる方もあります。この時必要なのが、まず家族が落ち着くことが基本で、家族への心の支援が、家族の絆が強められるような方向での配慮が必要です。

災害時支援をおこなうにあたり、要援護者の特性を理解し、何よりも顔なじみの人たちと過ごせることで、本人や家族の安心できる場所づくり

福祉避難所が非常に重要になってくるのではないのでしょうか。

近い将来に、南海地震・東南海地震など大きな地震が来ると言われています。こういった大規模災害による被害を少しでも減らすには、日頃からの備えが大切なことは言うまでもありません。隣近所の助け合いにより、多くの命が救われており、地域の繋がりの大切さが再確認されています。高齢や障がい、難病のためにとっさの対応が難しい「要援護者」の災害に備える為の心構えや準備を今一度確認してみましよう。

萩原)



# 大会参加!

先日、カーサあまみの余暇活動でボッチャ大会に参加しました。この大会は松原市の記念行事で大々的に行われました。

利用者さんもそんな雰囲気になれて少し興奮気味でした。ボッチャというスポーツも皆初めての経験なので緊張していました。

しかしゲームが始まると、快進撃を続け、コート(四団体)中で1位になりました。キャプテンのTさんは「天阪府立大学学長賞」という賞も頂きました。

予想していたより楽しんで思い出に残る余暇活動になりました。このような体験を少しずつ増やしていきたいです。

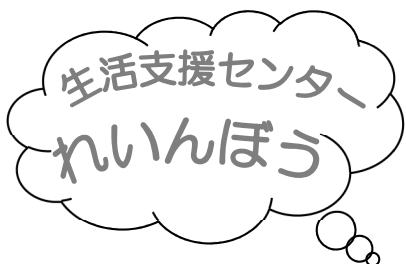
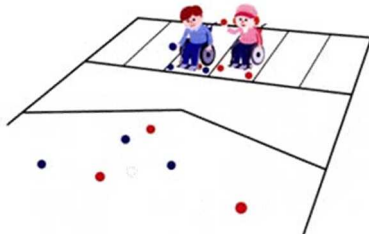
## 《世話人さん募集》

皆様の周りで、知的障がいの方の支援にご興味のある方はおられますか？  
現在は19歳〜70代の方まで様々な年代の方が世話人さんとして活躍していただいています。

ご興味のある方はぜひご連絡ください。お待ちしております！

地域生活支援センター カーサ

072-3336-3355



## ～ご存知ですか?～

「大阪府障がい者等駐車区画利用証制度」を知っていますか？

障がい者や高齢者など移動に配慮を要する方々が安心して外出できるよう、公共施設や商業施設における車いす利用者用の駐車区画等を利用するための利用証を大阪府が交付する制度です。平成 26 年 2 月より開始しています。

○車いす利用者用駐車区画・・・車椅子を使用する方が利用対象になります。

○ゆずりあい駐車区画・・・移動に配慮が必要な方が利用対象になります。

手続きは、申請書に必要事項を記入し、必要書類の写しを添付し、大阪府福祉部障がい福祉室障がい福祉企画課企画グループ宛に郵送します。申請窓口でも申請書は配布していますが、大阪府ホームページからもダウンロードできます。

交付対象者及び有効期間等がありますので、詳しくは大阪府ホームページをご確認ください。



B型事業は、昨年に引き続き、課外活動に行ってきました。今回は二班に分かれ、天王寺まで電車で移動しました。集団での電車移動はあまりない試みでしたが、職員のドキドキをよそに皆さん落ち着いて乗車してくれていました。

天王寺といえば新世界、新世界といえば串かつという事で、昼食は某有名串かつ屋へ行きました。【二度づけ禁止!!】のルールは難しいため、お店のかたに配慮頂きましたが、胃もたれに苦しむ職員をよそに、あっという間にたいらげていました。

おなかも満足したところで、目指すは天王寺動物園。一度は行った事のある方が多い場所のようで、「昔とは変わったなあ」など言いながら、様々な動物に興奮しつつ、和気あいあいと園内を回っていました。

また来年も、課外活動が実施出来るよう、職員、利用者さんともに思いをひとつに、今年度も毎日楽しみながら、仕事を取り組んで行きたいと思えます。



## 日々の活動



先日、まつのみ作業所のメンバーで木下大サーカスを見に行ってきました。サーカス初体験の方も何人かいて、みなさん何日も前からまだかまだかと、とても楽しみにしていました。会場のある鶴見緑地に到着し、サーカスのカラフルなテントやそこに向かうお客さんたちが見えてくるとそれだけで気分が高まっていきました。ドキドキを押さえて席に着き、そしていよいよ開演♪。空中ブランコやバイクにジャグリング。ホワイトライオンやキリン、ゾウといった動物達のショー。あっという間にサーカスの世界に引き込まれ、ヒヤヒヤ、ハラハラ、ドキドキ・・・そして感動いっぱいのお二時間でした。利用者の方からも『楽しかった!』『また行きたい!』との声がたくさん。日々の仕事の合間の、とても貴重な時間になりました。

生活介護班では余暇活動のほかに、NKさんのハンガーの作業、ハクゾウさんのフタの袋入れやおむつなどの作業を利用者さんに応じたペースで頑張ってもらっています。

水曜と金曜は、午後から地域の米の配達に行き、また二週間に一度は河内長野まで配達に行っています。精米したてのお米を運んだり、お客さまにおつりを渡すなど、みなさん笑顔で受け答えしています。また、はーとぴあショップの当番でもお客さまと直接ふれあえるのも楽しみにしています。

天気がいい日は近くの公園に散歩に行ったり、部屋で音楽を聴いたりビデオ鑑賞をするなど、笑顔で楽しく過ごされています。

今後もまつのみが楽しんで過ごせる場所になるよう職員一同頑張りたいと思えます。





# お花見

恒例のお花見に大泉緑地に行ってきました。  
前日まで気温も高く絶好のお花見日和でしたが、当日は風もあり少し肌寒かったです。それでもみなさんお花見弁当を食べたあとは、ボール遊びやひなたぼっこ、公園を散歩などして楽しんでいました。桜もピークは過ぎていましたが、まだまだ咲いており、花びらの舞い散る中「きれいやなー」の声があがっていました。



## ペコロスの 母に会いに行く



## まつのみチャリティー映画会

日時◇ 6月19日(日) 9:45 開場

①午前10:00～ 合唱・映画

②午後 1:30～ 合唱・映画

会場◇ 松原市文化会館

☆お問合せ☆ワークセンターまつのみ

## 工房まつのみ

工房では月一回、陶芸教室をひらいています。

始めてから数年たちますが、ずっと参加されている方に加え、あらたに生徒さんが増えました。人数も多くなり、にぎやかに作品づくりをしています。みなさんそれぞれのつくったものをみては「それいいね！私もつくってみるわ！」というように楽しんで作品づくりをしています。

親子で参加してくださっている方もおり、子供さんの発想もすごいです。ノッてきたら次々と作り出しています。“それいいね！”とわれわれもまねしたくなる作品もできています。色づけも新鮮な感覚で今までにないようなものも出来上がっています。陶芸作品はもちろん、私たちがふくめたみなさんの交流の場としても、よろこんでいただいています。

